

## 営業基盤・強み

当行グループの主たる営業地域である三重県と愛知県は自動車産業をはじめとする製造業が特に盛んな地域として有名です。伊勢湾と熊野灘をつなぐ海岸線と伊勢湾・三河湾の沿岸はそれぞれ漁業、工業、海運、造船などが産業基盤となっており、また国立公園など自然に恵まれた立地にあり観光産業の拠点も豊富です。さらに温暖な気候を活かした多様な農業も展開されているなどさまざまな産業がさかんな地域となっています。



### 三重県

### 愛知県

人口 (2025年10月1日現在)

169万人



744万人

県内総生産(名目) (2023年度)

8兆9,955億円



46兆910億円

全国19位

全国2位

一人あたり県民所得 (2023年度)

3,444千円



4,150千円

全国12位

全国2位

製造品出荷額等 (2024年)

13兆242億円

全国9位

59兆3,143億円

47年連続 全国1位

※ 1事業所あたり  
製造品出荷額等

34.6億円

全国3位

※ 1事業所あたり  
製造品出荷額等

33.5億円

全国4位

主な製造業分類別出荷額 (2024年)

電子部品・デバイス・電子回路製造業 出荷額



1兆9,047億円

20年連続 全国1位

輸送機械出荷額



33兆9,876億円

全国1位 (全国シェア 41.3%)

出典：全国都道府県市区町村別面積調 国土交通省／人口推計 総務省統計局／  
三重県経済のあらまし2025 百五総合研究所／農林水産省ホームページ／  
愛知県ホームページ／三重県ホームページ／百五総合研究所ホームページ／  
2025年経済構造実施調査

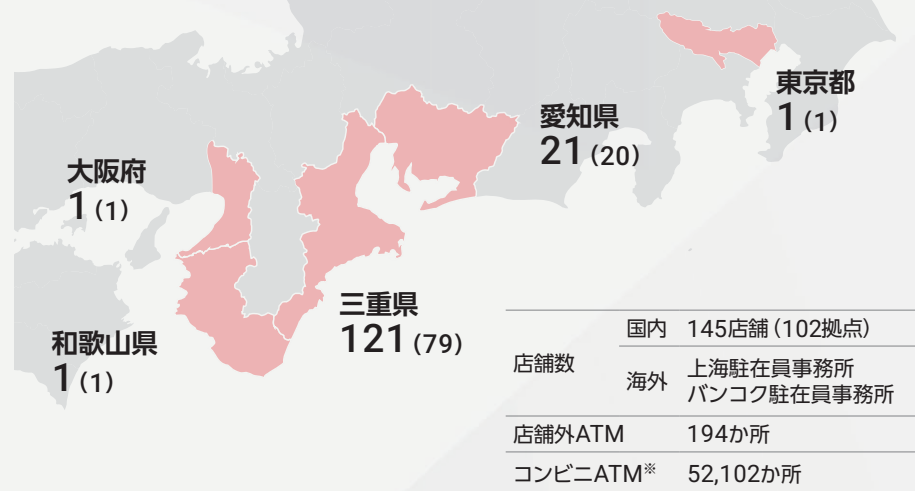
## >>>営業基盤・強み

### 強固な営業基盤

三重県、愛知県を中心に、国内145店舗（102拠点、2026年3月末現在）の店舗ネットワークを有しています。また、上海駐在員事務所（中国）、バンコク駐在員事務所（タイ）の2拠点が海外にあります。特に三重県においては預金、貸出金ともに圧倒的なシェアを維持しており、安定した営業基盤を築いています。

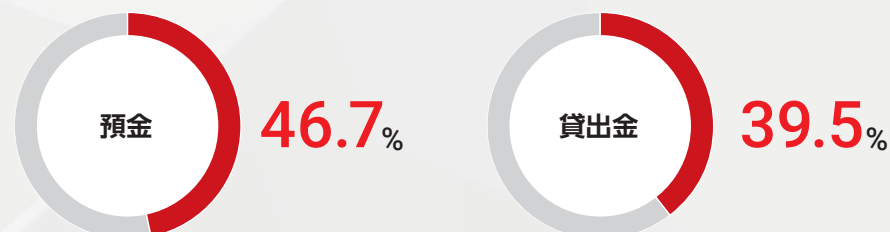
#### 店舗・ATMネットワーク（2026年3月末現在）

（ ）内は拠点数



※ イーネット、セブン銀行、ローソン銀行

#### 預金と貸出金の三重県シェア（2026年3月末現在）



#### TOPICS

### 20年に一度の祭事「第63回神宮式年遷宮」に向けた地域活性化の機運高まる

伊勢神宮では、2033年に執り行われる第63回神宮式年遷宮に向け、2025年から諸祭・行事が始まりました。式年遷宮は20年に一度、内宮・外宮をはじめとする社殿や鳥居、宇治橋など170を超える建物、さらに714種1,576点の御装束・神宝を新調し、神宮の祭祀を未来へ継承するわが国最大級の祭事です。

式年遷宮の制度は持統天皇の時代、690年に第1回が行われ、以来1300年以上にわたり受け継がれてきました。20年ごとに社殿を造り替えることで、伝統技術や文化を継承しながら、常に新しく清らかな姿で祭祀を続けるという神宮ならではの精神が息づいています。

式年遷宮では8年余りにわたり33の諸祭・行事が実施されます。なかでも、両宮域内に御用材を曳き入れる「御木曳行事」や、新宮に御白石を奉納する「御白石持行事」には、地域住民（旧神領民）をはじめ全国の特別神領民が参加し、伊勢のまちは大きなにぎわいに包まれます。

式年遷宮の年には全国から多くの参拝者が訪れることから、伊勢志摩地域では交通・観光インフラの整備や各種イベントの開催などを通じて、地域活性化に向けた取組みが進められてきました。2033年10月の「遷御」に向けても、自治体や民間事業者などが連携し、地域の魅力発信や誘客促進、持続的なまちづくりをめざすさまざまな取組みが本格化しています。

#### 「第63回神宮式年遷宮」にかかる主な祭典

| 開催年月                     | 諸祭・行事                   |
|--------------------------|-------------------------|
| 2025年5月                  | 山口祭                     |
| 2025年6月                  | 御杣始祭                    |
| 2026年5月～7月<br>2027年5月～7月 | 御木曳行事（第一次）<br>（第二次）     |
| 2028年4月                  | 鎮地祭                     |
| 2029年11月                 | 宇治橋渡始式                  |
| 2032年3月                  | 上棟祭                     |
| 2033年7月～8月               | 御白石持行事                  |
| 2033年10月                 | 川原大祓<br>遷御<br>奉幣<br>御神楽 |

※ 資料 三重県経済のあらまし2026より作成

